

日本光合成研究会シンポジウム

広がる光合成研究の世界：多様性、極限環境、新たなアプローチ

2007年5月25日（金）-26日（土）（岡山大学50周年記念館）

<http://www.okayama-u.ac.jp/50kinenkan/kinenkan-index.htm>

5月25日（金）

13:00-13:10 開会の辞 伊藤繁（日本光合成研究会会長・名古屋大・大学院・理）

セッション1；極限環境下に広がる多様な光合成

13:10-13:15 はじめに

座長；皆川純（北大・低温研）

13:15-13:45 小池裕幸、名部勇世、福田真也、小杉真紀子、菓子野康浩、佐藤和彦（兵庫県立大・大学院・生命理学）；水分可変型光合成生物の乾燥耐性機構

13:45-14:15 伊藤繁、小村正行（名古屋大・大学院・理）；地衣類18種の乾燥下でのエネルギー移動制御機構：超高速蛍光消光システムの発見

座長；鈴木祥弘（神奈川大・理）

14:15-14:55 鈴木光次（北海道大・大学院・地球環境科学）

北太平洋亜寒帯域における植物プランクトン群集の鉄増殖制限と光合成特性

14:55-15:35 工藤栄（極地研・総研大・極域科学）；南極湖沼の植物、ストレスに満ちた環境での成功の秘訣は？-光合成活動の測定を通じた研究の紹介と今後-

15:35-16:00 ポスタービュー・機器展示

座長；坂本亘（岡山大・資源生物科学研）

16:00-17:00 ポスター発表の自己紹介・機器展示紹介

ポスター発表者と機器展示の自己アピール

17:00-18:00 ポスタービュー・機器展示

18:00-18:30 総会

18:45-21:00 懇親会（生協食堂ピーチユニオン <http://okadai.coop/site/facility/peach.html>）

5月26日(土)

セッション2；ブレイクスルーをめざせ！「新アプローチ」

9:00-9:05 はじめに

座長；徳富（宮尾）光恵（農業生物資源研）

9：05-9:40 福澤秀哉（京都大・大学院・生命科学）；ゲノム科学的アプローチによる二酸化炭素欠乏ストレス順化機構の解析

9:40-10:15 田副雄士¹・矢守航²・Daniel Tholen¹・野口航¹・寺島一郎¹（1 東大・大学院・理、2 阪大・大学院・理）；炭素安定同位体とガス交換速度の同時測定によってわかること
座長；池内昌彦（東京大・大学院・総合文化）

10:15-10:50 菓子野康浩（兵庫県立大・大学院・生命理学）；膜タンパク質のプロテオミクス

10:50-11:30 休憩 ポスタービュー・機器展示

座長；小川健一（岡山県生物科学総合研）

11:30-12:05 本橋令子（静岡大・農）；アルビノ変異体の解析から探る葉緑体機能

12:05-12:40 鹿内利治（九州大・大学院・農）シロイヌナズナを用いた光合成研究

おわりに 伊藤繁（日本光合成研究会会長・名古屋大・大学院・理）

参加・懇親会・ポスター申し込み先；高橋裕一郎（岡山大・理・生物）taka@cc.okayama-u.ac.jp

締め切り；5月21日（月）です。多数の申し込みを頂いていますが、スペースに余裕があります。

☆ 懇親会は、一般4千円、学生3千円です。メールで事前に参加申し込みをお願いします。

☆ ポスター発表の申し込みは、演者、所属、演題をメールでお送り下さい。

☆ ポスター発表者は一人2分、パワーポイントの図2枚程度の自己紹介の準備をお願いします。